

市制80周年記念・宮本三郎美術館特別展

至上の美を求めて

大京コレクション



左：《難連れII》、右：《難連れI》智内兄助

3.20 | 金・祝

2020

5.17 | 日

開館時間：9:00—17:00（入館は16:30まで）

休館日：会期中無休

会場：小松市立宮本三郎美術館

石川県小松市小馬出町5 / TEL：0761-20-3600

入館料：一般 400（300）円

※（ ）内は20名以上の団体料金 ※高校生以下無料

※こまつミュージアム・パス対応 ※宮本三郎ふるさと館と共通

主催：小松市立宮本三郎美術館

特別協力：大京株式会社（一般財団法人 二宮文化財団）

小松市立
宮本三郎美術館

至上の美を求めて

大京コレクション

大京株式会社（一般財団法人 二宮文化財団）は約30年もの間、美術品を収集し続けています。コレクターである社長の二宮氏は、利益を上げるだけでなく、社会貢献としてその一部で美術品を購入しています。購入する美術品は極上のものでありたいと氏は語っており、収集された品々からは美に対する鋭い眼力と徹底したこだわりをもっていることが、一目でわかります。コレクションは、近現代の絵画、陶磁器、彫刻を主体とし、約400点に及びます。これらは、大京株式会社が客人を招く際や取引先へのおもてなしとして、また社員の憩いのために、社屋などに展覧されてきました。

当館では、2014年にコレクションの中の32点を展示いたしました。あれから6年の歳月が経過しましたが、現在も、至上の美を求めてコレクションは収集され続けています。この度、第二弾として展示規模を拡大し、名品の数々をご紹介します。

- 1.《洋犬図》榎俊幸 2.《ナザレのおばあさん》鴨居玲 3.《裸婦半身像》宮本三郎 4.《オー・ペールトランキール》松井ヨシアキ 5.《枝垂梅》大藪雅孝 6.《冒険者》國司華子 7.《モロッコ》香月泰男 8.《霊峰竜子》藪内佐斗司



1



2



3



4



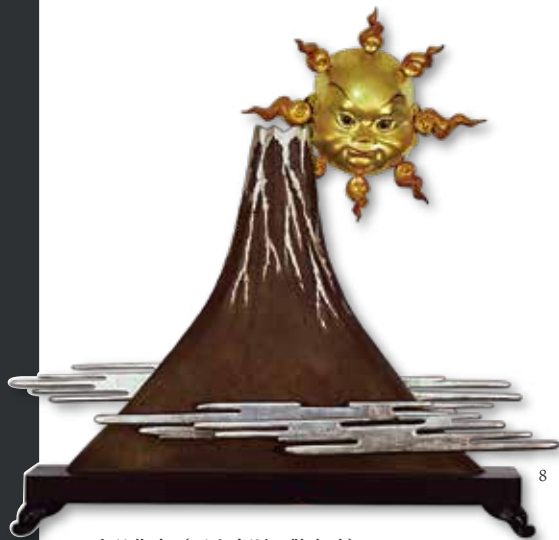
5



6



7



8

・出品作家（五十音順、敬省略）

猪熊佳子、浮田克躬、榎俊幸、大藪雅孝、小澤一正、寛本生、香月泰男、鴨居玲、河合美江、岸田夏子、絹谷幸二、國司華子、熊谷守一、栗原一郎、小山茂末、末富綾子、諏訪敦、智内兄助、中川一政、中村宗弘、福島一二三、藤井勉、松井ヨシアキ、宮本三郎、藪内佐斗司、山中雅彦、吉岡正人、吉川優

・関連イベント

【学芸員によるギャラリートーク】

3/28（土）、4/18（土）、5/16（土）いずれも11:00～

・分館 ふるさと館のご案内

【特別展 私の家の宮本三郎】

会期：3/20（金・祝）～ 5/17（日）

休館日：月曜日（祝日の場合はその翌日）、
祝日の翌日（土・日、祝日は除く）

会場：宮本三郎ふるさと館 小松市松崎町16-1

TEL：0761-43-3032



《伊東清八氏肖像》宮本三郎

小松市立 **宮本三郎美術館** 〒923-0904 石川県小松市小馬出町5
TEL 0761-20-3600

- 【アクセス】・JR小松駅より徒歩15分 ・北陸自動車道小松I.C.より車で10分
・JR小松駅より市内巡回バス(北コース)に乗車「市役所前」下車
・小松空港よりJR小松駅行きバスに乘車「西町」下車、徒歩5分

HPはこちら

